

会社のローカル環境で動く生成AI

非クラウド、安全、プライベートな
オンプレミス生成AI「オンプレブレイン」

会社概要・弊社の強み

会社概要

社名 株式会社ジーライブ
Geelive, Inc. 

資本金 1,000万円

所在地 大阪市浪速区恵美須西3-16-39

連絡先 contact@geelive-inc.com

設立年月日 2016年8月12日

代表者 代表取締役 尾上 宗玄
Muneharu Onoue

事業内容 iPhone/androidアプリ開発事業
システム開発事業

弊社の強み

1. システム開発の豊富な実績と柔軟な対応力

受託開発の専門企業として成長し、多様な開発経験を持つ。
フットワークの軽さと小回りの良さで、迅速かつ柔軟な対応が可能。

2. アプリケーション開発の強み

WEB・スマホ・LINEアプリ開発の実績多数で、ユーザー目線のシステム構築が可能。
業務系アプリ開発も得意で管理者画面やUIデザインを含めたワンストップ開発を提供。

3. プロジェクト提案力とマネジメント力

案件の企画・設計・構築・運用をGeeliveが主体で推進し、プロジェクト体制を構築可能。
ITインフラの提供も可能で、アプリからインフラまでトータルでサポート。

4. 先進技術（AI・画像解析）の活用

生成AI・画像処理AIを活用した開発実績多数（AI画像解析、OCR活用など）。
各種APIに精通し、カスタマイズ開発が可能。

5. ハードウェアメーカーとの強固なパートナーシップ

ハードウェアメーカーと共同提案・共同プロジェクトを推進し、大手企業案件に取り組み中。有償PoCの実績多数で、正式案件化に向けた確かな実績を持つ。

用語説明: オンプレミス環境とクラウド環境について

オンプレミス環境

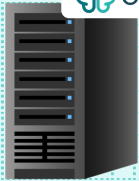


社内ネットワーク環境



社内PC

OnPrem Brain



生成AIサーバー
(弊社オンプレブレイン)



社内ファイルサーバーなど

クラウド環境



社内ネットワーク環境



社内PC

クラウド環境



生成AIサーバー
(Google, Microsoft, OpenAIなど)



社内ファイルサーバーなど

プロダクト概要（弊社オンプレAIに含まれるサービス）

セキュアかつリーズナブルなコスト感を実現したオンプレ型生成AI

標準提供の基本機能

生成AIアシスタント

ChatGPT等の一般的なクラウド型生成AIが提供するものと同等の機能。

音声文字起こし・議事録要約

オンプレミスサーバーに音声データをアップロードすることでセキュアに議事録要約が可能。

利用者の生成AI活用サポート及び教育

3ヶ月間のQAサポート及び利用者向けのオンライン研修(3回)をご提供。

オプションの機能（別途費用）

社内ドキュメントを学習したチャットボット

社内ヘルプデスク向けチャットボット等を実現。

貴社システム連携カスタマイズ

生成AIを利用した手書き帳票読取や基幹システム連携をオンプレミス環境で実現。

基本機能: 生成AIアシスタント機能

一般的なクラウド型生成AI(GPT5)と同等の精度、機能を提供します。(マルチモーダル対応)

おのうえ



名刺の情報を読み取って一覧表にしてください

AI
もちろんです。以下は、提供された名刺の情報を整理した一覧表です。

項目	内容
会社名	株式会社 ジーライブ (Geelive Inc.)
代表取締役	尾上 宗玄 (Muneharu Onoue)
住所	556-0003 大阪府大阪市浪速区恵美須西3丁目16番39号
電話番号	06-6633-8878
メールアドレス	m.onoue@geelive-inc.com

メッセージ AI



文章の要約はもちろんのこと、画像の読取(OCR用途)等も可能

■ 質問例

「名刺の写真を読み取って一覧表にしてください。」

基本機能：音声文字起こし・議事録要約

オンプレミスサーバーに音声データをアップロードすることでセキュアに議事録を要約します。

2025年10月お打ち合わせ

← 一覧に戻る

2025-10-23T15:07:06・秒・4人参加

↓ 音声DL 再文字起こし ↓ 文字起こしEXCEL ↓ 要約EXCEL

🔊 音声再生

Play 00:00 / 01:38

要約 文字起こし

AI要約結果 要約完了

会議概要

要約：

- A社の契約更新について
- 主要条項は更新済み
- 損害賠償の上限を2000万円に変更
- 秘密保持再定義
- 協業必至義務を1年に短縮
- 最終文面調整で合意権込み
- 来週火曜に署名予定
- B社の苦情案件
- 裁判より和解が得策
- 相手方も妥協案検討中

賠償額を200万円以内で両社納得



要約 文字起こし

文字起こし結果

話者C 00:00:12
この際、初版の報告を申し上げます。

話者C 00:00:15
傍聴はあらかじめ許可してあります。

話者C 00:00:18
以上で初版の報告を終わります。

話者C 00:00:23
はじめに私から一言ご挨拶を申し上げます。

文字起こし、EXCELダウンロード、話者識別 等、
一通りの議事録要約機能を搭載

利用者の生成AI活用サポート及び教育

ソフトウェアを提供するだけでなく、弊社ではお客様生産性向上のため、活用方法のレクチャーやQA対応を実施します。

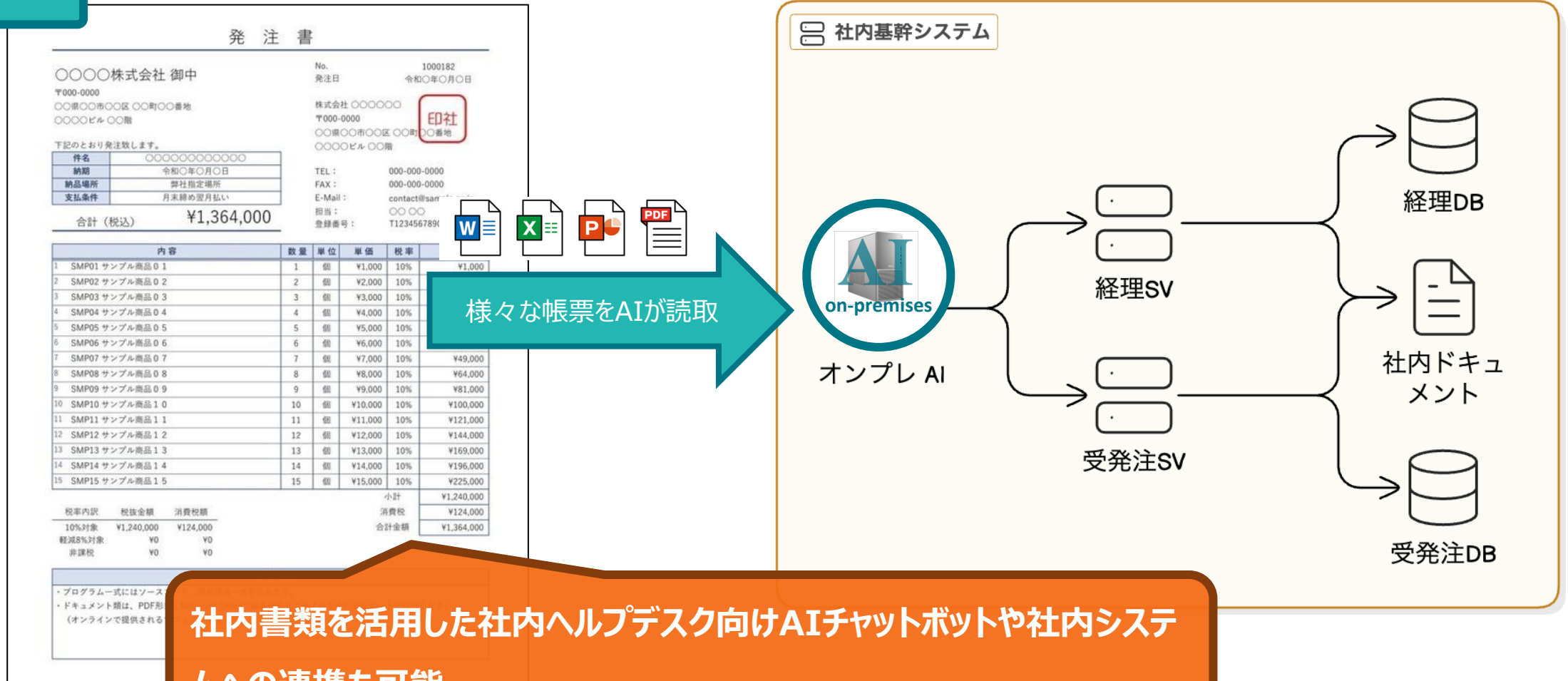


3ヶ月間のAI活用についてのQAサポート及び利用者向けのオンライン研修(3回)をご提供。

特徴：カスタマイズ性(オプション)

社内データ、社内システム連携により、お客様業務に特化した生成AIの利用が可能

イメージ



社内書類を活用した社内ヘルプデスク向けAIチャットボットや社内システムへの連携も可能

利用例1 社内文書検索、質問

社内フォルダの技術資料を検索しながら、サイドパネルで関連する仕様や過去事例をAIに質問できます

The screenshot displays the '社内AIポータル' (Corporate AI Platform) interface. On the left is a dark sidebar with navigation options: 'メイン' (Main), 'ホーム' (Home), '一般業務' (General Business), '議事録一覧' (Meeting List), '文書検索' (Document Search), '日報作成' (Daily Report Creation), '技術・研究' (Technology/Research), '技術文書検索' (Technical Document Search), '不良トラブル検索' (Defect/Trouble Search), '共通' (Common), and 'AIチャット' (AI Chat). The main content area is titled '技術文書検索' (Technical Document Search) and features a search bar with the placeholder text: 「高強度鋼の溶接条件」「自動運転アルゴリズム」などを入力... (Enter search terms like 'High-strength steel welding conditions' or 'Autonomous driving algorithms'...). Below the search bar are two sections: '最近の検索履歴' (Recent Search History) listing '耐食性合金 A-202 特性', '射出成形 金型冷却シミュレーション', and '半導体パッケージ 放熱設計'; and '最近閲覧した技術資料' (Recently Viewed Technical Documents) listing '設計標準規格 Ver.4.2', '2025年度 研究成果報告書(金属材料)', and '技術集録 2022年度版 (スキャン保管)'. On the right, an 'アシスタント' (Assistant) chat window is open, showing a list of suggested prompts: '今日の日報の要点を整理して', '清浄度クラス1の注意点は?', and '議事録のテンプレを提案して'. A message from the assistant reads: '社内文書・議事録・技術ナレッジを横断してお手伝いします。続きの質問をどうぞ。' (We will assist you by cross-referencing internal documents, meeting minutes, and technical knowledge. Please ask your next question.). At the bottom of the chat window is a text input field with the placeholder 'メッセージを入力... (Enterで送信、Shift+Enterで改行)' and a '送信' (Send) button.

POINT

- キーワード・カテゴリで文書を横断検索
- 検索結果を見ながらAIに深掘り質問
- 仕様書・マニュアルをAIが要約
- 関連文書の比較もサイドバーで

利用例2 過去トラブルデータ検索、質問

トラブル事例を検索しつつ、サイドパネルで類似事例の比較や対処法をAIに相談できます

The screenshot shows the '社内AIポータル' (Corporate AI Portal) interface. The main content area is titled '不良トラブル検索' (Defect Trouble Search) and features a search form with '発生部位・工程' (Occurrence Part/Process) set to '成形工程' (Forming Process) and '不良現象キーワード' (Defect Phenomenon Keyword) with examples like 'クラック、変色、異音' (Cracks, discoloration, abnormal sounds). A prominent red button says 'AIで過去事例を検索' (Search past cases with AI). Below the search form, a section titled '最近チェックしたトラブル事例' (Recently checked trouble cases) displays three items: 'T-9042 成形品表面の銀条(シルバーストリーク) 対策済' (Silver streaks on the surface of the formed product, resolved), 'T-8812 嵌合部における微細クラックの発生 監視中' (Occurrence of fine cracks in the fitting part, under monitoring), and 'T-9105 夏季高温時の塗装剥離事案 対策済' (Paint peeling case during high temperature in summer, resolved). On the right, an 'アシスタント' (Assistant) chat window is open, showing a message: '社内文書・議事録・技術ナレッジを横断してお手伝いします。続きの質問をどうぞ。' (We will help you by cross-referencing internal documents, meeting minutes, and technical knowledge. Please continue with your questions.) and a '送信' (Send) button.

POINT

- 不良・トラブル事例をキーワード検索
- 類似事例をAIが自動で比較提示
- 対処法・再発防止策をAIに相談
- 部品・工程別にフィルタリング

精度評価 (参考値)

評価指標	弊社オンプレサーバ インストールAIモデル	GPT 5
大学レベルの総合試験	74.2	74.4
図を含む数学	60.2 ⚠	45.8
実世界の画像に対する空間理解	73.7	77.3
汎用マルチモーダル(画像等)試験	72.1 ⚠	65.2
書類画像読み取り	95 ⚠	89.6

※インストールAIモデル 公式サイトより数値引用

一定のベンチマークでは、GPT5と比較しても同等の精度ができています。

オンプレミスAIサーバーの主なメリット

セキュリティ面



完全オンプレミス運用のため機密情報を絶対に社外に出さない。
オンプレサーバ構成で物理的に遮断されているため、
インターネットを介したセキュリティ事故が**100%発生しない**



このようなリスクを100%阻止

- ・クラウド型のLLMの学習データとして使われる
- ・クラウド型のサービスのセキュリティ事故



コスト面



ランニングコストが0円の為、クラウド型と比較した場合、コスト面で**圧倒的に有利**
また、**ユーザー制限や利用制限もない**

特徴・メリット：コスト削減

買い切り提供でランニング費用ゼロ。長期的なコスト削減につながります。

一般的なクラウドの場合

ユーザー課金

利用制限

月額3,000円／人を300名で3年間ご利用された場合

3年間総額

3,240万円

⚠ データが外部に送信される

- ※ クラウド試算：生成AIや議事録要約AIを300名で3年間ご利用いただいた場合の目安です
- ※ トークン数などのご利用上限があります

ジーライブ オンプレブレイン 買い切り型 × 使い放題

 OnPrem Brain オンプレブレイン

ランニング0円

ユーザー制限なし

標準販売価格

900万円 (税抜) ~

→ クラウドより約2,340万円お得

- ※ 初期費用含む・利用制限なし・サーバーは3年保証
- ※ 製品スペックはお問い合わせください



Geelive Inc.

ご不明点はお気軽にお問い合わせくださいませ。
打ち合わせのご予約も可能です。



企業サイト

<https://geelive-inc.jp/contact/>